

学校要覧

小牧



令和8年度から知肢併置校となります。(県内 2 校目)

【通学区域】

知的部門：犬山市、小牧市（一部）、大口町、扶桑町、豊山町
肢体部門：小牧市、春日井市、犬山市、岩倉市、尾張旭市、長久手市、
名古屋市守山区、大口町、扶桑町、豊山町

愛知県立小牧特別支援学校

〒485-0003 愛知県小牧市大字久保一色 1129-2

TEL <0568>73-7661(代)

FAX <0568>75-9380

ホームページ URL <http://www.komaki-sh.aichi-c.ed.jp/>

DXハイスクール事業
採択校

校訓：清く 明るく たくましく

●スクール・ポリシー●

小学部

< このような児童の育成を目指します >

自分の体を知り、挨拶や対話を通してコミュニケーション能力を伸ばしながら、それぞれに合った社会性を身に付ける児童を育成します。

< このように学びます >

児童の実態に合わせて主体的・対話的・体験的な授業を行いながら、一人一人の意思表示力の向上を図ります。



生活活動(朝の会)

健康観察で体調カードを選んでいきます。実態に合った姿勢で活動し、自力で課題に取り組めるように支援を行います。

中学部

< このような生徒の育成を目指します >

友達との関わりの中で自分自身を見つめ、自分のよさを発揮できる生徒を育成します。

< このように学びます >

人との関わりの中で、「自己理解・他者理解・コミュニケーション」を大切にした授業を行いながら、自分の表出力・表現力の向上を図ります。



社会生活体験学習

公共交通機関や商業施設、宿泊施設の利用について実際に体験しながら学びます。

高等部

< このような生徒の育成を目指します >

卒業後の多様な生活を見据え、そのために必要な学力や能力、正しい勤労観や職業観を身に付けたり、余暇活動への興味・関心を高めたりするなど、主体的に行動できる生徒を育成します。

< このように学びます >

生徒同士の交流や周囲と協力する授業を行いながら、地域社会で主体的に行動する力の向上を図ります。



事業所見学

就労や卒業後への関心を高めることを目標に、企業や福祉施設を見学しています。

●教育課程●

教育課程A 学年または下学年の目標・内容に準ずる教育課程

教育課程B 特別支援学校(知的障害)の各教科の目標・内容を取り入れた教育課程

教育課程C 自立活動を主とした教育課程

訪問教育



自宅や施設で個に応じた学習をしています。運動会は双方向通信を利用して、通学の児童生徒と一緒にいきます。その他の行事や授業についても積極的に ICT 機器を活用して、交流、集団学習の経験を積むことを大切にしています。

交流及び共同学習



居住地校交流(年2~3回実施)

居住地の小・中学校と相談の上、交流を行っています。(希望される方のみ)

学校間交流

各部で近隣の学校と交流を行っています。

●年間行事予定●

前 期	後 期
入学式・離任式	交流及び共同学習
社会生活体験学習(中)	社会見学(小・高)
運動会	遠足(訪問教育)
訪問教育交流会	宿泊生活学習(小)
交流及び共同学習	修学旅行(小・中・高)
進路週間(高)	進路週間(高)
産業現場等における実習(高)	産業現場等における実習(高)
事業所見学会(高)	作品展・学習発表会
社会見学(中)	卒業証書授与式

●医療的ケア●

学校に通学し、日常的に医療的ケア（吸引・経管栄養・導尿など）が必要な児童生徒に対して、保護者の協力を得ながら、看護師が医療的ケアを実施します。



〈医療的ケアの様子〉

●給食●

- ・摂食機能に合わせ、普通食以外に5段階の形態食を提供しています。
（①初期食Ⅰ ②初期食Ⅱ ③中期食 ④後期食Ⅰ ⑤後期食Ⅱ）
- ・主治医の指示のもと、食物アレルギー対応食（除去食）を作っています。



①初期食Ⅰ



②初期食Ⅱ



普通食



③中期食



④後期食Ⅰ



⑤後期食Ⅱ

●スクールバス●

リフト付きスクールバスを運行しています。

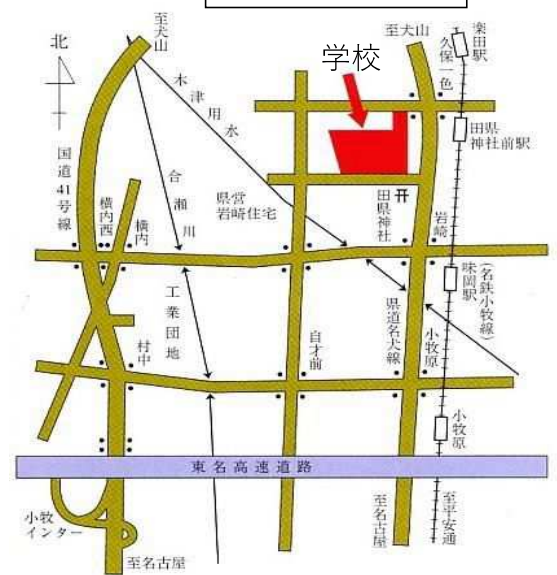


スクールキャラクター「こまピー」



田縣神社の狛犬、小牧山、名産の桃をモチーフにしています。マントの市松模様には「繁栄」の意義があり、児童生徒がこのマントで自由に羽ばたいてほしいという願いが込められています。

学校への案内図



（地下鉄・名鉄）
栄 田縣神社前 200 m 学校
40分 5分

※工事中につき南門より入校をお願いします。